

「仙台市市民センターの施設理念と運営方針」の第三次見直しのあり方について〔提言〕
最終案からの修正箇所

	修正前	修正後	修正理由
p.11 下から 6 行目	<u>多世代が楽しめるイベント</u>	<u>世代はもとより、障害の有無、国籍等を問わずに楽しめるイベント</u>	5/22 審議会意見の反映
p.12 6 行目	堅苦しくない、興味の持てるようなタイトルを工夫して、「 <u>たいした勉強じゃないから</u> （後略）	堅苦しくない、興味の持てるようなタイトルを工夫して、「 <u>気軽に参加できるよだから</u> （後略）	5/22 審議会意見の反映
p.13 8 行目	中学生や高校生を（中略）育てていけるとよい。なるべく多くの子どもたちが関われるよう（後略）	中学生や高校生を（中略）育てていけるとよい。 <u>小学生も含め</u> 、なるべく多くのこどもたちが関われるよう（後略）	5/22 審議会意見の反映
p.13 18 行目	各市民センターで年2回 <u>地域</u> 懇話会を開催しているが	各市民センターで年2回 <u>地域の方を招いて事業運営</u> 懇話会を開催しているが	懇話会の名称につき「施設理念と運営方針」記載の表現に修正
p.13 最終行	<u>地域懇話会の回数を増やしたり</u> 、校長やPTA会長、連合町内会長等に来ていただいて地域の課題について出し合うなど、そこから連携が生まれてお互いが結びつくよう <u>地域懇話会を重視していく必要がある</u> のではないかな。	<u>事業運営懇話会については、例えば校長やPTA会長、連合町内会長、地域の関係団体の方など</u> に来ていただいて地域の課題について出し合うなど、そこから連携が生まれてお互いが結びつくよう、 <u>充実あるいは質の向上を図っていく必要がある</u> のではないかな。	5/22 審議会意見の反映、懇話会の名称修正
その他	①表紙と目次を追加 ②「子ども」「子供」の表記を「こども」に統一 ※「第4期教育振興基本計画 目標9」の引用部分(p.5)及び固有の事業名である「子ども参画型社会創造支援事業」(p.9)を除く		